

LOVE

愛に満ちた利他の精神で愛が溢れる未来へ



愛に満ちた利他の精神で愛が溢れる未来へ

【特集】

- ・玄界灘 LOVE&FUTUREプロジェクト
～美しい海を残そう～ 8/3
- ・ブロック大会 in 伊万里 キャラバン 8/5
- ・公益社団法人姫路青年会議所創立65周年記念式典・
姉妹締結55周年記念式典 8/7
- ・次年度理事長リーダー・アシミレーション収録 8/8
- ・ASPAC台中 8/19～22
- ・Woman Gift
- ・8月例会・通常総会 8/20
- ・家族向けJCIニュース
- ・ゆめのかたちアーカイブ

玄界灘 LOVE&FUTURE プロジェクト～美しい海を残そう～

～2021年8月3日(火)～



唐津には日本三大松原「虹の松原」があり、その目前には大きく綺麗な海原が広がっています。世界有数の漁場と知られる玄界灘の恵みを受け、また、夏場には多くの観光客で賑わっております。

しかし、昨今騒がれている問題に海洋プラスチックごみ問題があり、世界的な問題として懸念されています。これは、唐津市だけの問題ではなく、同じ玄界灘 JCI の糸島青年会議所でも同じ問題を抱えております。毎年、友好 JCI の糸島青年会議所の皆さまと交流事業をしていますが、身近な問題として本年は、この環境問題に着目した交流事業を行っております。その第一弾がプラスチックスマート啓発のためのポスターとステッカーの配布を各青年会議所メンバーで行い、各事業所に掲示をしていただくことで、ポスターを見た人にプラスチックごみ問題を効果的に周知、また、ステッカーも見てもらうことで今回の啓発活動へ意識を誘導を行うことで、問題を認識してもらうようにしています。

残念ながら新型コロナウイルス感染拡大により、唐津青年会議所メンバー3～4人でグループを作り、唐津市の企業にお願いする形となりましたが、まだ、配布予定があります。いち早く、コロナウイルスの鎮静化を願い、糸島青年会議所メンバー同士がお互いの市を行き来して、ともに活動する交流事業を行っていきたくと思います。また、掲示依頼があった際にはどうぞよろしくお願い致します。

ブロック大会 in 伊万里 キャラバン

～2021年8月5日(木)～

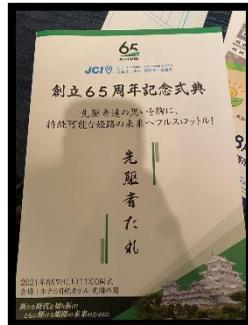


第12回理事会にて、吉原プロ長率いる佐賀ブロック協議会メンバーが来る9月23日(木)に開催されます佐賀ブロック大会 in 伊万里の参加推進キャラバンが行われました。本年度ブロック大会のテーマは「**団結力 人と人を紡いでいく持続可能な佐賀の実現**」佐賀県の明るい未来を実現するためにも人と人、組織と組織が手を取り合い団結する必要があります。そして自分のまちだけではなく隣のまちもそのまた隣のまちのを知ることで、自分のまちの魅力を再認識し、自分のまちも隣のまちも、そして佐賀県をもっと好きになっていく。このサイクルができれば団結力が生まれる。とされております。ファンクションでは、学生×SDGs次世代創造フォーラム～We are 佐賀県民! 持続可能な街を目指して～が13:00～YouTube LIVEにて配信されます。唐津青年会議所からも多くのメンバーが出向していますので応援の意味も兼ねて多くのメンバーのご視聴よろしくお願い致します。また、誰でも視聴できるようになっておりますので、青年会議所メンバー問わず、みなさんと盛り上げていきましょう。

- ・青年会議所メンバーは案内文にて正式案内。
- ・その他の方は⇒佐賀ブロック協議会2021で検索してみてください。

公益社団法人姫路青年会議所創立 65周年記念式典・姉妹締結55周年記念式典

～2021年8月7日（土）～



姉妹JCである公益社団法人姫路青年会議所さんが創立65周年を迎えられ記念式典が取り行われました。また、本年は唐津青年会議所と姉妹締結55周年も同時に迎え、多くのメンバーでお祝いに向かいたかったのですが、このようなご時世、代表者がお祝いを伝えに行き、また、残ったメンバーも唐津の地からお祝いの気持ちをお送りさせていただきました。また、交流ができていない約2年という年月、両JCとも多くの会員の移り変わりがあると思います。この事態をいち早く乗り越え、多くの交流を行っていきたく思います。本当におめでとうございました。

次年度理事長 リーダー・アシミレーション収録

～2021年8月8日（日）～



7月総会にて次年度理事長が承認されました。今回行いましたリーダー・アシミレーションとは、誰かと関係性を持つとき、どのような人物像であるか、また要望や想いを事前に知ることによってその人物像を信頼、信用することができ、唐津青年会議所のひとり一人の関係構築の一助となります。次年度へ向けてスムーズな引き継ぎもできる利点があり、総務・広報委員会で設営・運営、理事長、次年度理事長予定者、宮崎賢一郎氏を招き収録を行いました。その収録の様子を唐津青年会議所YouTubeチャンネルにて限定配信をしております。とても面白い内容になっておりますので、ご視聴よろしくお願い致します。

唐津青年会議所YouTubeチャンネル限定URL

前編：<https://youtu.be/KoBWeI-BmGc>

後編：<https://youtu.be/U49Dt5--zsU>

ASPAC 台中

～2021年8月19日(木)～22日(日)～



2021年度ASPAC台中が圧巻のメッセージとパフォーマンスとともにオンラインにて開催されました。
 オープニングセレモニーでは台湾の蔡英文（ツァイ・インウエン）総統の出席のもと幕を開け、台中市の盧秀燕（ルウ・ショウイエン）市長が歓迎のあいさつを行いました。ドラムと音楽による圧巻のパフォーマンスに始まり、様々なセミナーやトレーニング、プログラムが各国の為に企画されていて、4日間にも及ぶ様々なファンクションが賑わいの中、無事終了しました。Web参加という利点を生かし、唐津青年会議所から理事長を含む7名がWeb出席し、グローバルな視点で学びの機会を得る事ができました。

Woman Gift

～2021年9月12日実施予定～



Woman Gift (男性無償労働DAY) とは、公益社団法人日本青年会議所総活躍社会確立委員会がつくり出したジェンダー平等を意識したキャンペーンであり日頃女性に対して、無意識に任せてしまっている家事や育児・介護等の「あたりまえ事」に気付き、男女問わず人として平等に活躍できる、あるべき姿に向かい考動することを目的とします。身近な女性に対し、日頃の敬意と感謝を伝えると共に、Woman Gift(男性無償労働DAY)の日取りを策定し、各家庭で、家事や育児等をおこなっていただきます。

私たちJCから日本のジェンダーギャップを大きく変えることは出来ません。しかし、JCメンバー一人ひとりから生まれる、ジェンダーに対する意識と行動で自分自身の環境における身近なジェンダーギャップは解消されます。

そういった小さな小さな行動が大きな運動に繋がっていき、社会により良い影響とインパクトが生まれると私たちは確信しています。

誰も動かないのであれば、私たちJCメンバーからはじめてみましょう。

人の行動や選択を性別によって縛るのではなく、誰もが自分らしく生きられる社会の実現に向けてはじめていきましょう。

8月例会・通常総会

～2021年8月20日（金）～



本来であれば、会場にて次年度理事メンバーの承認をいただき、新たな顔ぶれを皆様の前にお披露目をしたところではありましたが、7月半ばからの唐津における新型コロナウイルス感染拡大が爆発的に増加しており、残念ながら急遽Web開催となってしまいました。

しかしながら、この脅威を始めて体験する昨年とは違い、しっかりと対応や報告を2020年度理事メンバーが残してくれている結果、2021年度はこの脅威に臆することなく、また、緊急的な変更にも対応できております。次年度はどうするべきか、特にどこに注意をする必要があるかなど、しっかりとした報告の大切さがわかる年だと思えます。

また、Withコロナを念頭においてきた本年度、唐津青年会議所すべてのメンバーが急な開催変更にも拘わらず参加ができる対応力がついてきており、多くのメンバーでの参加となった8月例会・通常総会でした。それでは、JCニュース7月号では次年度理事長予定者から次年度副理事長予定者、次年度室長予定者、次年度専務理事予定者、次年度監事予定者を紹介させていただきました。今月号は8月総会にて承認していただきました、2022年度理事予定者を紹介していきたいと思えます。

次年度理事予定者

井上 智美 君・梅田 小百合 君・勝山 桂多 君・木村 剛 君
 栗山 拓也 君・境 祐志 君・坂井 祐介 君・白津 利治 君
 中野 雄二 君・野崎 正純 君・松本 幸貴 君・溝田 健一郎 君
 宮崎 麻衣子 君・百武 俊輔 君・山口 俊彦 君・吉井 大樹 君
 吉富 慎也 君・米村 和矩 君

家族向け J C ニュース



本年、年当初より取り組んでおります、公益社団法人日本青年会議所が推進する育LOMにおいて、全国691LOM中76番目で唐津青年会議所が認定を受けることが出来ました。その育LOM認定条件の一つに、JCIに対する家族の理解を促進する事業や取り組みの創出とあります。今回、本JCIニュースに一部掲載しておりますのは、JCIに参加する会員が、実際どのような事を行っているか、漫画を使い簡単に説明したものを会員家族に配信することで、少しでもJCIの事を理解して頂き、メンバーのJCI活動への積極的な参画に繋がればと思い制作しました。ホームページに掲載しておりますので、ご拝読よろしくお願い致します。

ゆめのかたちアーカイブ

～2019年8月掲載記事～



あの頃を振り返ってみて・・・。
2019年度青少年交流委員会委員長 成富 康裕 君

自然塾ひぜんキャンプ場にて、子どもの道徳心を育むための親子参加型のキャンプ事業を開催しました。当日はその夏一番の猛暑でものすごく暑かったことを覚えています。熱中症対策等には特に気をつかいましたが、子ども達は終始元気に過ごしてくれました。座学形式の徳育セミナー、竹を使った食器づくり、竹灯籠、火おこし、魚の捌き方教室など、の様々な体験を通して、親や日常身近にある「ありがとう」について気づき、考えてもらい子供たちの道徳心の醸成に寄与できたのではないのでしょうか。準備から事業当日までメンバーが協力してくれて無事開催することができたことに、今でも感謝しています。

